

## 2020年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年3月13日

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 ひろみ  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営本部長 (氏名) 大塚 良太 TEL 06-6373-9191  
 四半期報告書提出予定日 2020年3月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年10月期第1四半期の連結業績（2019年11月1日～2020年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第1四半期	3,162	△2.8	△125	—	△149	—	△193	—
2019年10月期第1四半期	3,253	2.7	△35	—	△60	—	△189	—

(注) 包括利益 2020年10月期第1四半期 △210百万円 (—%) 2019年10月期第1四半期 △200百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第1四半期	△18.69	—
2019年10月期第1四半期	△18.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期第1四半期	19,604	2,478	12.6	238.93
2019年10月期	17,437	2,772	15.9	267.20

(参考) 自己資本 2020年10月期第1四半期 2,478百万円 2019年10月期 2,772百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年10月期	—	—	—	—	—
2020年10月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年10月期の連結業績予想（2019年11月1日～2020年10月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	5.9	300	170.4	220	738.6	110	—	10.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期1Q	11,190,400株	2019年10月期	11,190,400株
② 期末自己株式数	2020年10月期1Q	816,805株	2019年10月期	814,605株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年10月期1Q	10,374,625株	2019年10月期1Q	10,234,795株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の低迷を背景に製造業の生産活動は伸び悩み、個人消費は消費増税に伴う駆け込み需要の反動減などを背景に減少し、景気の足踏み感がみられます。また、世界経済においても、米中の通商問題、不安定な中東情勢や中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が人と物の動きに負の影響を与え、世界的な景気減速が懸念されることから、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

介護業界においては、超高齢化社会の中で介護や支援を必要とする人口が増加しており、今後も「団塊の世代」が後期高齢者となるなど介護業界は拡大を続けることが見込まれております。

当社グループは、創立以来培ってきた介護業界における実績と、これまで蓄積してきた有料老人ホームの運営ノウハウを活かし、ホームの新設を進めることで体制を強化しており、当期におきましては、新たに首都圏に有料老人ホームを1か所開設いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は31億62百万円（前年同期比2.8%減）と減収となり、営業損失はホーム介護事業及びリゾート事業における販売計画の未達などにより1億25百万円（前年同期は35百万円の営業損失）となり、経常損失は1億49百万円（前年同期は60百万円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は1億93百万円（前年同期は1億89百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### ①ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、新たに「ロングライフガーデン越谷（埼玉県越谷市）」を開設し、当第1四半期連結会計期間末におけるホーム数は22ホームで居室総数は969室となっております。ホーム介護事業の運営体制の効率アップ並びにブランディング活動等の営業強化により、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は11億43百万円（前年同期比0.8%増）、経常損失は1億15百万円（前年同期は78百万円の経常損失）となりました。

#### ②在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第1四半期連結会計期間末におけるサービス数は128サービスとなっております。各事業所職員の育成充実を図り、訪問介護における特定事業所加算を取得する活動を推進し、事業拠点の収益力の向上に努めております。

在宅介護事業の売上高は14億21百万円（前年同期比2.8%増）、経常損失は0百万円（前年同期は18百万円の経常損失）となりました。

#### ③福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、福祉用具の販売・レンタル、住宅改修の専門企業として、お客様の日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は2億83百万円（前年同期比22.0%減）、経常損失は5百万円（前年同期は6百万円の経常損失）となりました。

#### ④フード事業

フード事業につきましては、主に当社グループが運営する有料老人ホーム等に食事を提供しております。また、オリジナル商品の販売等によるグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上に努めてまいりました。

フード事業の売上高は22百万円（前年同期比6.0%増）、経常利益は1百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

#### ⑤リゾート事業

リゾート事業につきましては、函館、箱根、由布院、石垣島の全国4拠点において会員制リゾートホテルの運営を行っております。

リゾート事業の売上高は32百万円（前年同期比71.3%減）、経常損失は1億3百万円（前年同期は16百万円の経常損失）となりました。

#### ⑥その他

その他につきましては、調剤薬局事業及び医療関連事業を行う連結子会社の「ロングライフメディカル株式会社」、国内外企業への投資及びコンサルタント事業を行う連結子会社の「ロングライフグローバルコンサルタント株式会社」及び「朗楽(青島)頤養運営管理有限公司」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は2億58百万円（前年同期比8.3%増）、経常損失は3百万円（前年同期は0百万円の経常利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ21億67百万円増加し、196億4百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より4億96百万円減少し39億33百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が3億62百万円、受取手形及び売掛金が88百万円、預け金が52百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より26億64百万円増加し、156億71百万円となりました。その主な内訳は、リース資産が24億86百万円増加したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より38百万円減少し、71億27百万円となりました。その主な内訳は、短期借入金が増加し、未払法人税等が81百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より24億99百万円増加し、99億99百万円となりました。その主な内訳は、リース債務が24億68百万円増加したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ2億93百万円減少し、24億78百万円となり、自己資本比率は12.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期通期の連結業績予想につきましては、2019年12月13日付の決算短信にて公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,243,637	880,704
受取手形及び売掛金	1,660,752	1,572,734
たな卸資産	170,761	164,679
預け金	1,055,158	1,002,634
その他	323,239	333,186
貸倒引当金	△22,784	△20,096
流動資産合計	4,430,764	3,933,843
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	8,617,594	8,694,039
減価償却累計額	△3,120,416	△3,197,795
建物及び構築物 (純額)	5,497,178	5,496,243
車両運搬具	16,606	16,606
減価償却累計額	△13,289	△13,634
車両運搬具 (純額)	3,316	2,972
工具、器具及び備品	791,546	804,473
減価償却累計額	△545,540	△546,837
工具、器具及び備品 (純額)	246,006	257,636
土地	3,679,322	3,679,322
リース資産	352,437	2,839,009
減価償却累計額	△321,682	△324,787
リース資産 (純額)	30,755	2,514,222
建設仮勘定	2,436,186	2,649,392
有形固定資産合計	11,892,766	14,599,789
<b>無形固定資産</b>		
のれん	29,174	27,388
その他	73,056	75,847
無形固定資産合計	102,230	103,235
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	106,433	80,715
関係会社株式	5,000	5,000
差入保証金	710,878	695,688
長期前払費用	43,324	41,279
繰延税金資産	20,326	16,345
その他	126,168	129,086
投資その他の資産合計	1,012,131	968,115
固定資産合計	13,007,128	15,671,140
資産合計	17,437,893	19,604,984

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	182,575	159,482
短期借入金	170,000	270,000
1年内返済予定の長期借入金	438,660	438,660
リース債務	11,735	27,862
未払金	346,976	312,524
未払費用	586,612	590,373
未払法人税等	127,359	45,657
前受金	5,052,702	5,065,127
賞与引当金	107,554	79,445
契約解除引当金	15,279	16,337
資産除去債務	3,756	3,756
その他	122,511	117,936
流動負債合計	7,165,721	7,127,163
固定負債		
長期借入金	7,237,775	7,266,910
リース債務	19,021	2,487,176
繰延税金負債	16,982	16,780
退職給付に係る負債	114,730	118,131
資産除去債務	99,349	99,690
その他	11,948	10,536
固定負債合計	7,499,807	9,999,225
負債合計	14,665,529	17,126,388
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	10,982	10,982
利益剰余金	2,845,366	2,568,417
自己株式	△213,273	△213,273
株主資本合計	2,743,075	2,466,126
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,549	14,057
為替換算調整勘定	△1,261	△1,588
その他の包括利益累計額合計	29,288	12,469
純資産合計	2,772,363	2,478,595
負債純資産合計	17,437,893	19,604,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
売上高	3,253,022	3,162,054
売上原価	2,618,332	2,545,095
売上総利益	634,689	616,959
販売費及び一般管理費	670,023	742,185
営業損失(△)	△35,334	△125,226
営業外収益		
受取利息	24	119
受取配当金	637	757
金利スワップ評価益	—	1,378
その他	6,001	3,267
営業外収益合計	6,664	5,522
営業外費用		
支払利息	21,034	24,051
支払手数料	6,647	4,966
その他	4,120	578
営業外費用合計	31,801	29,596
経常損失(△)	△60,471	△149,300
特別利益		
投資有価証券売却益	—	20,285
特別利益合計	—	20,285
特別損失		
減損損失	94,186	—
投資有価証券評価損	5,323	—
固定資産除却損	3,121	4,310
賃貸借契約解約損	—	1,639
その他	700	—
特別損失合計	103,330	5,949
税金等調整前四半期純損失(△)	△163,801	△134,965
法人税、住民税及び事業税	25,609	46,489
法人税等調整額	△182	12,487
法人税等合計	25,427	58,977
四半期純損失(△)	△189,229	△193,942
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△189,229	△193,942



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)
四半期純損失(△)	△189,229	△193,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,230	△16,491
為替換算調整勘定	587	△327
その他の包括利益合計	△11,642	△16,819
四半期包括利益	△200,871	△210,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△200,871	△210,762
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,134,660	1,382,986	363,073	21,610	111,858	3,014,189	238,832	3,253,022
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	900	818	23,522	163,788	340	189,369	3,688	193,058
計	1,135,560	1,383,804	386,596	185,399	112,199	3,203,559	242,521	3,446,081
セグメント利益又は 損失(△)	△78,812	△18,014	△6,284	2,688	△16,248	△116,671	610	△116,060

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△116,671
「その他」の区分の損益	610
未実現利益の調整額	35
全社損益(注1)	56,354
その他(注2)	△801
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△60,471

(注1) 全社損益は当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2) その他は主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間にて、ホーム介護事業において87,132千円の減損損失を計上しており、また、その他セグメントのうち調剤薬局事業において7,053千円の減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

その他セグメントのうち調剤薬局事業において、ロングライフメディカル株式会社が株式会社ユウシンメディックの調剤薬局事業を吸収分割により承継したことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては35,724千円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	リゾート	計		
売上高								
外部顧客への売上高	1,143,505	1,421,762	283,140	22,916	32,071	2,903,396	258,657	3,162,054
セグメント間の内部売上高又は振替高	73	1,013	14,700	161,937	429	178,155	1,403	179,558
計	1,143,579	1,422,776	297,840	184,853	32,501	3,081,551	260,061	3,341,612
セグメント利益又は損失(△)	△115,594	△183	△5,025	1,949	△103,791	△222,645	△3,326	△225,971

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、医療関連事業、投資及びコンサルタント事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△222,645
「その他」の区分の損益	△3,326
未実現利益の調整額	35
全社損益(注1)	76,485
その他(注2)	150
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△149,300

(注1) 全社損益は当社におけるグループ会社からの経営指導料収入及びグループ管理に係る費用であります。

(注2) その他は主に報告セグメントに帰属しない会社(持株会社である当社)に対する取引高の消去であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。